



水 明

令和7年9月25日

＜学校教育目標＞

よりよく生きる ～ 夢 笑顔 学ぶ瞳 ～

- ◆夢に向かって努力する子ども
- ◆思いやりの心を持ち、明るい挨拶ができる子ども
- ◆自分の考えを持ち、伝え合うことができる子ども

1年生のアサガオは、遅咲きの花がちらほら見えるだけとなりました。朝はベランダで、できた種を取る作業に没頭しています。

2年生のナスやキュウリやピーマン、3年生とすずかけ、あかしあのがほ豆も収穫がほぼ終わりました。この後、稲刈り、サツマイモ、味噌と、飯田川小は、豊かな実りの秋を迎えます。



アートクラブより、傘立てをいただきました

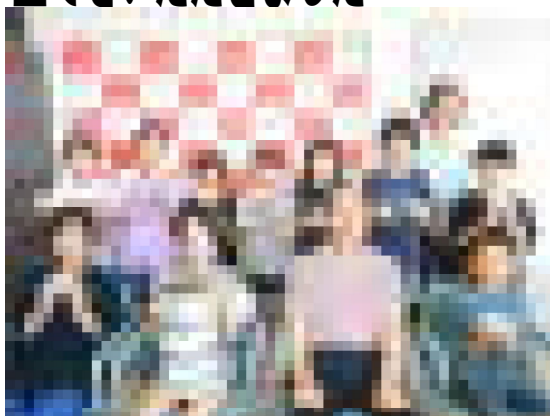
〇〇 〇〇さんのご指導の下、アートクラブの皆さんは活動に取り組んでいます。

先日のクラブ活動の際、立派な「傘立て」を頂戴いたしました。

150周年記念として、制作を進めてきまして、この度、見事に焼き上がりました。

〇〇さんからは、「縄文の風」という作品も寄贈いただいております。子どもたちのために、学校のために、本当にありがとうございます。

後ほど1階廊下に飾りますので、学校にお越しの際は、どうぞご覧ください。

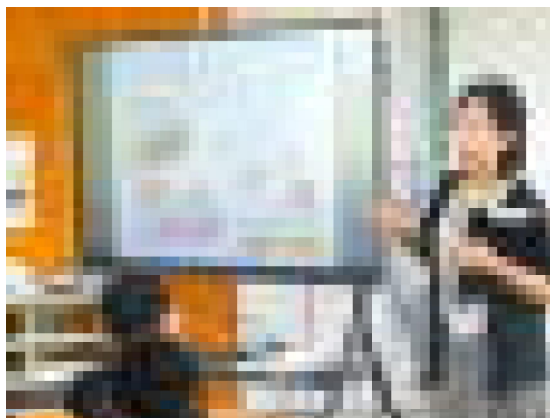


課題未然防止プログラム

9月9日に、スクールカウンセラーの〇〇〇〇先生から、5、6年生を対象に出前授業をしていただきました。テーマは「嫌なことがあったときどう乗り越えるか」です。「思春期の複雑になる感情と心の揺れ」「心に思っているだけのことと、実際に行ってしまうことの違い」「ありがとうの大切さ」等を学び、実際の場面設定をして、相手の立場になって考えることを学習しました。

教師がよく言う言葉「みんなと仲良く」という言葉を引用されて、大人になりゆく人間の心理や行動に示唆をいただきました。我々教職員にとっても、よい学びの機会となりました。お忙しいところ参観いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。下に児童の感想を記します。

- ・「反抗期」は今まであまりよいイメージがありませんでしたが、先生のお話で、「成長のためにはよいこと」というイメージに変わりました。
- ・物を拾ってもらったとき、分からないことを教えてもらったときなど、「ありがとう」を言っていました。もっといろいろな機会でも言いたくなりました。
- ・喜怒哀楽の大切さが分かりました。最近、少し怖くなったり、イライラしたりすることがあるので、今の自分は思春期になったのかなと、逆に安心できました。
- ・嫌いな人がいるということは、いけないことと思っていましたが、「合わない人もいるから、悪いことではない」ということを初めて知りました。
- ・大人は、順番や場所などを譲ってもらったとき「すみません」と言いがちと聞きました。私は「ありがとう」と言うようにしたいです。



通知表について

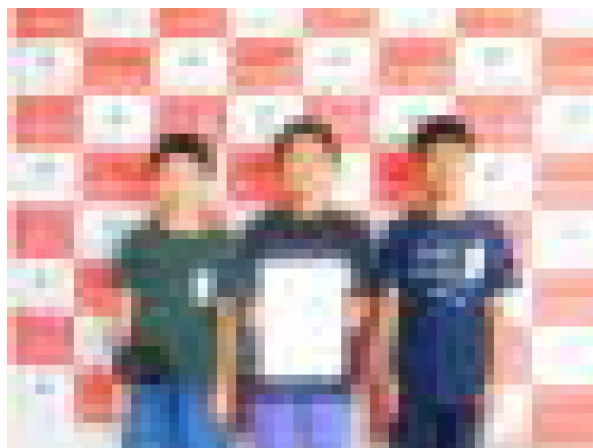
春のPTA総会でもお話ししましたが、今年度から「学校からの通信（文章記述によるもの）」は1回として、後期の通知表にてお知らせいたします。前期は、「学習の様子」、「生活の様子」、クラブ・委員会や学級の係活動の所属等についてお知らせいたします。



「半年後は同級生！」

9月10日、大豊小に行き、6年生同士の交流会を開きました。写真は、腕相撲対決を前に両校の期待が交錯している瞬間です。

飯小っ子の活躍



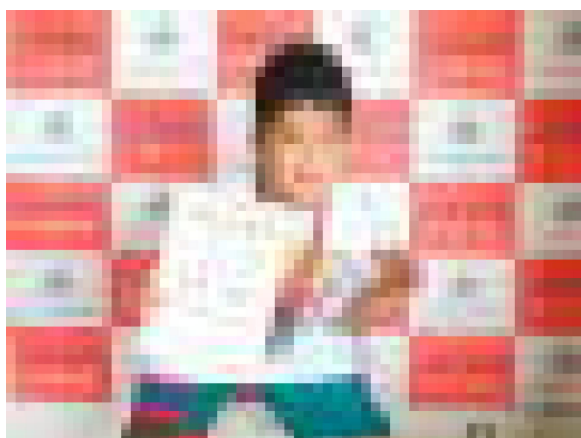
◆8/16 能代市U-10バスケットボール大会◆
第2位 大豊男子ミニバスケットボールスポーツ少年団



◆8/24 Lien cup 2025◆
第4位 羽城V-WINGS



◆8/24 第17回秋田県小学生新人戦野球大会◆
準優勝 羽城ジュニア野球スポーツ少年団
湯上予選◆



◆9/7 秋田県少年少女レスリング選手権大会◆
小学3・4年の部 第2位 ○○ ○○



◆8/31 第40回高清水カップ◆
低学年の部 準優勝 飯田川ラグビースクール

おめでとう